

PECSでの支援

そもそもPECSとは・・・

絵カード交換式コミュニケーションシステム（Picture Exchange Communication System）

通称PECSと言います。

PECS≠絵カードではなく、コミュニケーションの支援（指導）方法になります。いろんなことが誰にでも伝わることで本人が楽に生活ができるようにするものです。

10月に職員二人が講習を受け、実践している様子をお届けします！

フェイズごとの練習

・フェイズは6段階に分かれていてBOOKと絵カードを使って進めていきます

- 1 コミュニケーションの仕方
- 2 距離と持続性
- 3 弁別
- 4 分構成
- 5 欲しい物への応答
- 6 コメント



Book 絵カード

強化子（好きなもの）探し

PECSを始める上で強化子がないと進められません！

本人がすきそうと思われるものを提示し、
ジャンルそれぞれでさまざまなもので探しています
余暇グッズ・飲料・お菓子 etc

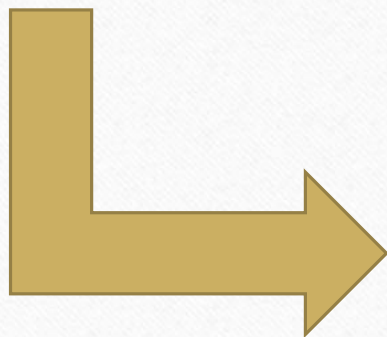
車のおもちゃやしゃぼん玉、音のなるボールはにこにこ
笑顔で遊んでいます！



フェイズ1（コミュニケーションの仕方）

絵カードを机の上に置き、職員が持っている強化子と交換する練習です！

今回はシャボン玉を交換して遊んでいます



フェイズ2（距離と持続性）

フェイズ1で練習した交換で絵カードの置く位置や職員との距離を離して絵カードを持ってくる練習です

見えづらいですがいつもご飯を食べている食堂でカルピスを交換しています！



これから

現在進んでいるPECSでの支援はフェイズ2までです。

これからもたくさんの活動や余暇グッズなどで強化子を探し、焦らずに利用者さんが自分から「これがしたい！」などコミュニケーションをとれるように支援していきたいと思います。

最後まで見て頂きありがとうございました！

